

平成 29 年 1 月 30 日

～ N C B 九州活性化ファンド～  
「株式会社エーシーケー」への投融資について

当社の子会社である西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、本日、『株式会社エーシーケー』への投融資について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上

平成 29 年 1 月 30 日

## ～NCB九州活性化ファンド～

## 「株式会社エーシーケー」への投融資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、「NCB九州活性化ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社エーシーケー（代表取締役 松本 亮弘）」（以下「当社」）への投融資を行いましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて今後の成長に向かう確かな事業性を有する九州の大手・中堅企業へ、資本であるエクイティ・優先株や、劣後ローンなどのメザンファイナンス等の多様な金融サービスを提供することにより、地域経済の更なる活性化を積極的に支援してまいります。

## 記

## 1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社エーシーケー
所 在 地	福岡県福岡市博多区堅粕 5 丁目 1 番 8 号
代 表 者	代表取締役 松本 亮弘
設 立	平成 6 年 10 月 27 日
資 本 金	10 百万円
事 業 内 容	コンピューターネットワークシステムの開発・販売・保守管理 発電プラント向け電子部品等の製造・販売

- 当社は、主として医療機関向けシステムの開発及び保守管理と、発電プラント制御システムのキーデバイスの製造を行っています。
- 当社の専門技術とノウハウは、医療現場で高い評価を得ており、発電プラント向け電子部品調達事業分野においても、取引先と安定した取引関係を構築しています。

## 2. 投融資の目的

## (1) 成長性

医療現場の電子化の進展、新興国を中心とする電力需要の高まりを背景に、今後、専門技術とノウハウを有する当社の成長性が期待されます。

## (2) 当社事業のプレゼンス向上

当社の経営陣と本ファンドの運営会社である NCB キャピタル株式会社が協調し、当社の更なる企業価値向上を目指して、事業成長及び社内体制の整備など事業基盤の一層の強化を図ります。

## (3) 地域経済の活性化

当社は事業成長を企図した人員拡充を計画しており、地域経済の活性化及び雇用の創出が期待されます。

以 上

**参 考**

『NCB九州活性化ファンドについて』

本ファンドは、多様な成長資金の供給により、地域経済の活性化・雇用の創出に資する地場企業の支援を目的に、株式会社地域経済活性化支援機構（代表取締役社長 今井 信義）、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 柳 正憲）と共同出資により設立しました。

1. ファンドの概要

名 称	NCB九州活性化投資事業有限責任組合
設立日	平成 27 年 1 月 31 日
ファンド総額	50 億円
無限責任組合員 (GP : General Partner)	NCB キャピタル 株式会社
有限責任組合員 (LP : Limited Partner)	株式会社 西日本シティ銀行 株式会社 地域経済活性化支援機構 株式会社 日本政策投資銀行

2. 運営会社（GP : General Partner）の概要

名 称	NCB キャピタル 株式会社
設立日	平成 27 年 1 月 5 日
株 主	株式会社 西日本シティ銀行 株式会社 地域経済活性化支援機構 株式会社 日本政策投資銀行 株式会社 ドーガン
代表取締役	光富 彰（株式会社 NCB リサーチ&コンサルティング代表取締役）

3. ファンドスキーム図

